サイバーだより



令和８年10月22日第25号

長野県警察本部
サイバー捜査課
026−233−0110

「PHP」に関する緊急セキュリティ修正のご案内

昨日（2026年10月21日）、PHP開発チームより「PHP本体に重大な脆弱性が発見された」旨が公式に公表されました。

PHP は、Web アプリケーションのサーバーサイド処理で広く利用されておりWordPress・Drupal などの CMS、EC サイト、各種業務システム等でも不可欠な基盤技術です。

影響範囲

PHP 本体（コア）に対する脆弱性であるため、WordPress 等のアプリケーションやプラグイン・テーマだけを更新しても完全に対処できません。

脆弱性が悪用されると、リモートコード実行や情報漏洩、サイト改ざん等、深刻なセキュリティインシデントが発生する恐れがあります。

推奨対策

1　PHP の公式ダウンロードページ（https://php.net)から、対象バージョンの最新パッチを取得

現行利用中の PHP バージョン（7.x 系、8.x 系 等）に対応した最新版を必ず適用してください。

2　サーバー環境全体の PHP バイナリ・設定ファイルを更新

Web サーバー（Apache、Nginx 等）や PHP-FPM、CLI の全インスタンスに対して、パッチ適用後の再起動を実施してください。

3　WordPress 等の CMS、テーマ、プラグインの最新バージョンへの更新

PHP 本体の保護が最優先ですが、併せて CMS 本体やプラグイン・テーマも最新状態に保つことで、二重の防御が可能です。

緊急!!

緊急性が高いため、至急全サーバーでのパッチ適用を完了していただくよう強くお願い申し上げます。

長野県警察公式ホームページの「サイバーセキュリティ対策」には、サイバー事案等の手口や被害に遭わないための情報が掲載されています。是非ご覧ください。

https://www.pref.nagano.lg.jp/police/anshin/cyber/index.html